

茨城県の経済動向

(令和4年10~12月期)

この資料は、茨城県の経済活動の主要項目分野に着目し、これまでに県が公表した経済指標データの数値に、国等の他機関のデータを加え、四半期ごとにまとめたものです。

茨城県政策企画部統計課(企画分析G)

TEL029-301-2642/FAX029-301-2669

景況

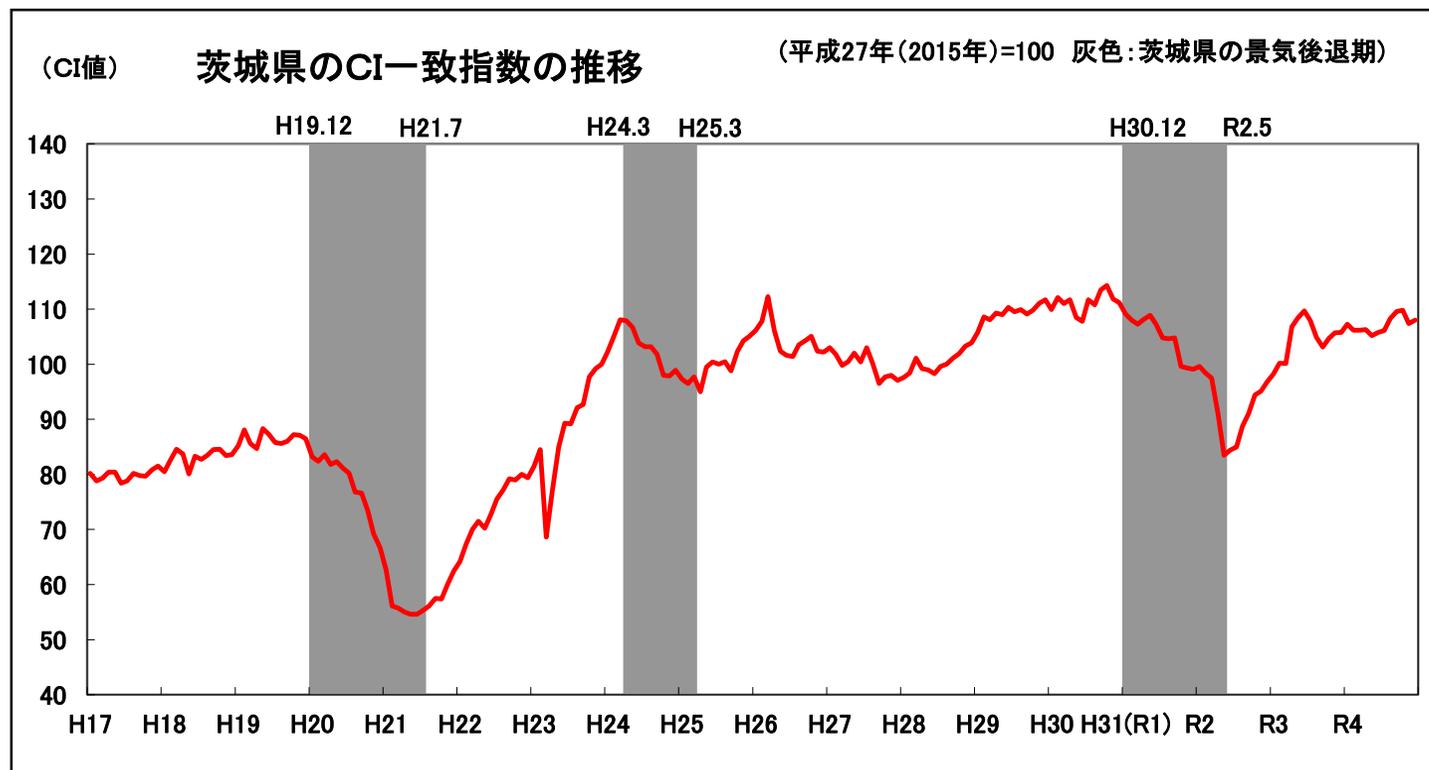
●茨城県の景気動向

景気動向（CI：平成27年=100）12月の一致指数は108.0で、前月差0.6ポイントと2か月ぶりに上昇し、一致指数の3か月後方移動平均値は108.4で、前月差-0.5ポイントと2か月連続で低下した。基調判断は「改善」を示している。

国の景気動向指数12月の一致指数は99.1で前月差-0.2ポイントと4か月連続で低下し、基調判断は「足踏み」を示している。

<CI一致指数の推移>

年 月	茨城県				国	
	当月の一致指数		一致指数の3か月後方移動平均値		一致指数 C I 値 (単月)	
	C I 値	前月差	C I 値	前月差		
R4 (2022)	1	107.3	1.5	106.3	0.9	96.1
	2	106.2	-1.1	106.4	0.2	96.3
	3	106.2	0.0	106.6	0.1	96.9
	4	106.3	0.1	106.2	-0.3	97.0
	5	105.2	-1.1	105.9	-0.3	95.9
	6	105.8	0.6	105.8	-0.1	99.2
	7	106.1	0.3	105.7	-0.1	99.8
	8	108.3	2.2	106.7	1.0	101.3
	9	109.6	1.3	108.0	1.3	100.8
	10	109.8	0.2	109.2	1.2	99.6
	11	107.4	-2.4	108.9	-0.3	99.3
	12	108.0	0.6	108.4	-0.5	99.1



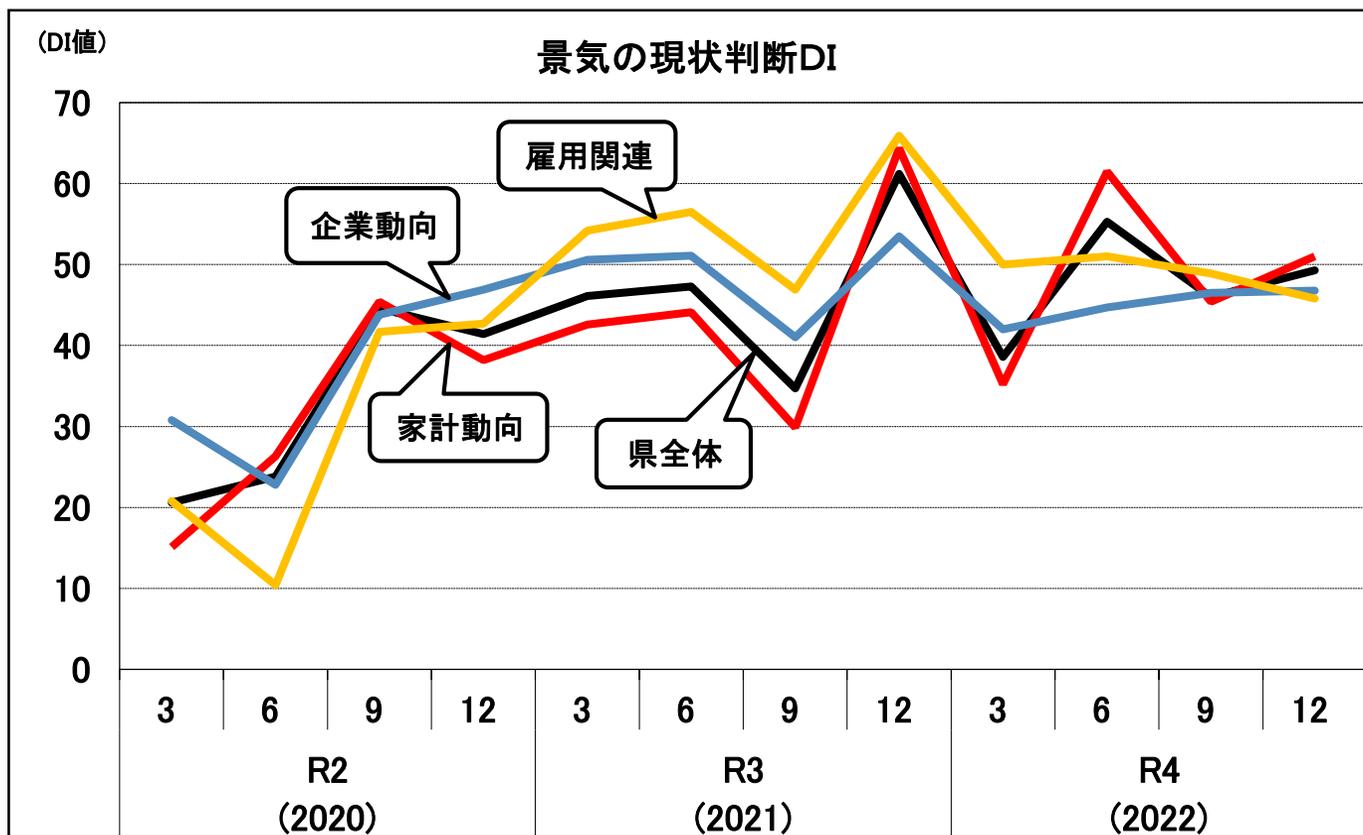
●茨城県景気ウォッチャー調査

※県内5地域ごとに60名、計300名を対象に3か月前と比較した現状（調査月）の景気判断を調査

景気ウォッチャー調査12月実施による現状判断DIは49.3で、前回調査から3.3ポイント上昇した。

<景気の現状判断DI>

年	月	県全体	家計動向	企業動向	雇用関連
R2 (2020)	3	20.6	15.1	30.8	20.8
	6	23.8	26.3	22.8	10.4
	9	44.6	45.4	43.8	41.7
	12	41.4	38.2	46.9	42.7
R3 (2021)	3	46.1	42.6	50.6	54.2
	6	47.3	44.1	51.1	56.5
	9	34.7	29.9	41.0	46.9
	12	61.2	64.4	53.5	65.9
R4 (2022)	3	38.6	35.2	42.0	50.0
	6	55.3	61.5	44.7	51.0
	9	46.0	45.4	46.5	48.9
	12	49.3	51.0	46.8	45.8



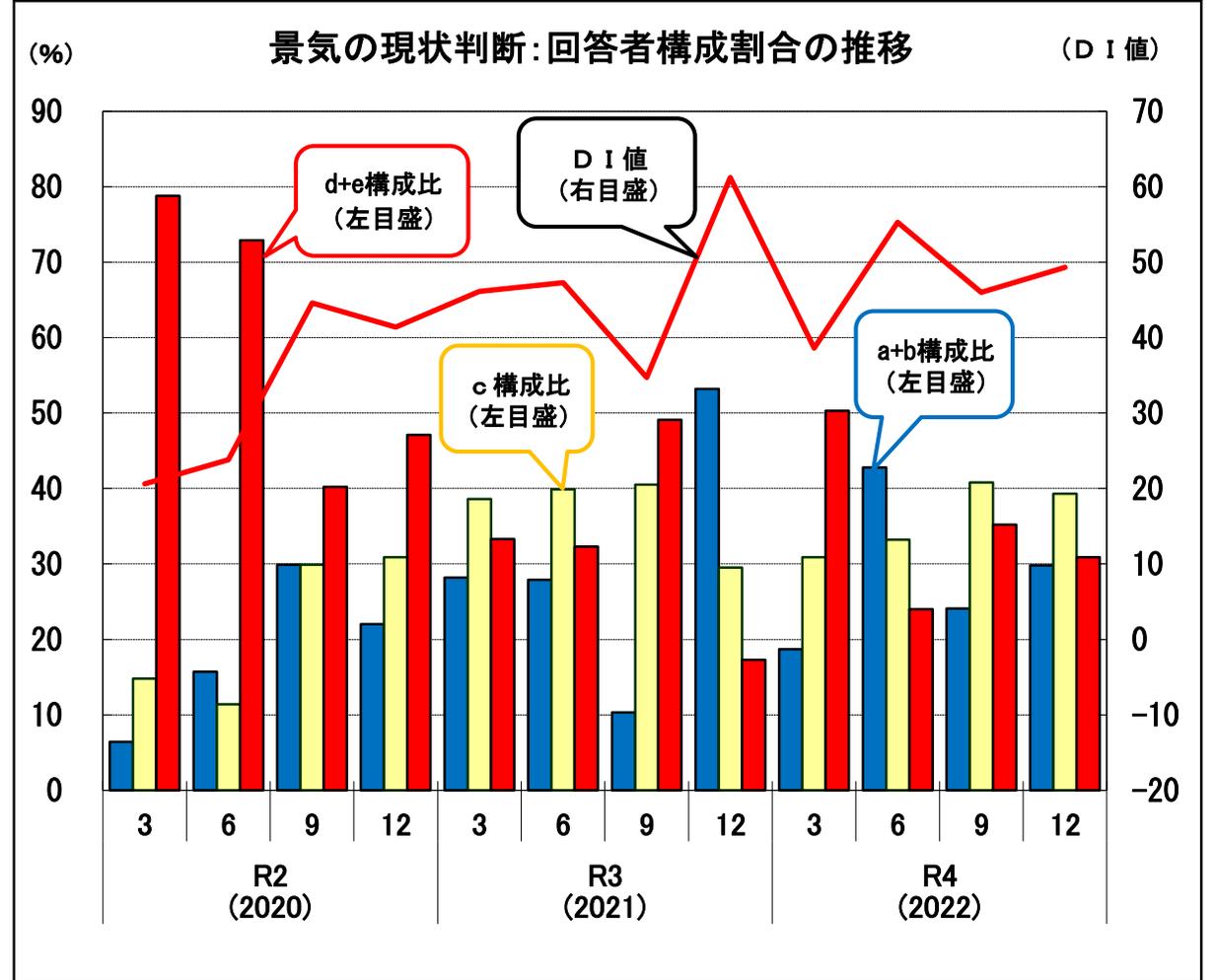
※DIは景気の方角性(景気が上向きか下向きか)をみるもので、DI値50が横ばいを表す。

(資料出所) [茨城県景気ウォッチャー調査](#) (茨城県統計課)

●茨城県景気ウォッチャー調査

<景気の現状判断: 回答者構成割合の推移>

		現状判断 D I 値	回答者構成比				
年	月		良く なっている	やや良 くなっている	変わら ない	やや悪 くなっている	悪く なっている
			a	b	c	d	e
R2 (2020)	3	20.6	1.8	4.6	14.8	32.0	46.8
	6	23.8	3.2	12.5	11.4	22.4	50.5
	9	44.6	3.2	26.7	29.9	25.6	14.6
	12	41.4	5.3	16.7	30.9	32.6	14.5
R3 (2021)	3	46.1	2.1	26.1	38.6	20.4	12.9
	6	47.3	4.5	23.4	39.9	21.3	11.0
	9	34.7	1.4	8.9	40.5	25.4	23.7
	12	61.2	14.4	38.8	29.5	11.5	5.8
R4 (2022)	3	38.6	3.6	15.1	30.9	32.7	17.6
	6	55.3	7.1	35.7	33.2	19.4	4.6
	9	46.0	3.2	20.9	40.8	27.0	8.2
	12	49.3	4.9	24.9	39.3	24.2	6.7

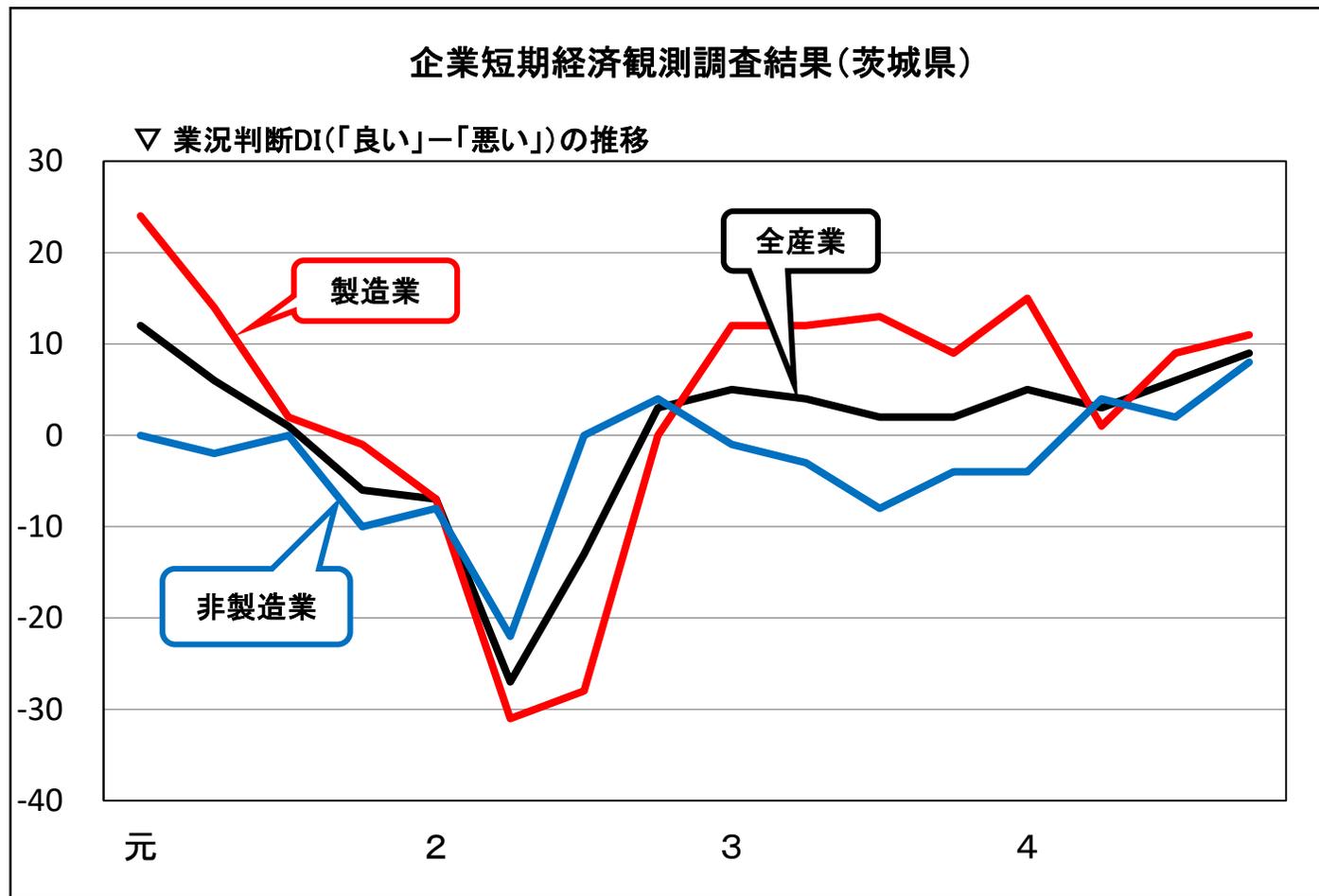


(資料出所) 茨城県景気ウォッチャー調査 (茨城県統計課)

●企業短期経済観測調査（茨城県）

企業短期経済観測（茨城県）12月の「全産業」の業況判断DI（「良い」回答社数構成比<%>－「悪い」回答社数構成比<%>）は9で、2期連続で改善した。

調査対象時期		業況判断DI（茨城県）		
		全産業	製造業	非製造業
H31・R元 (2019)	3	12	24	0
	6	6	14	-2
	9	1	2	0
	12	-6	-1	-10
R2 (2020)	3	-7	-7	-8
	6	-27	-31	-22
	9	-13	-28	0
	12	3	0	4
R3 (2021)	3	5	12	-1
	6	4	12	-3
	9	2	13	-8
	12	2	9	-4
R4 (2022)	3	5	15	-4
	6	3	1	4
	9	6	9	2
	12	9	11	8

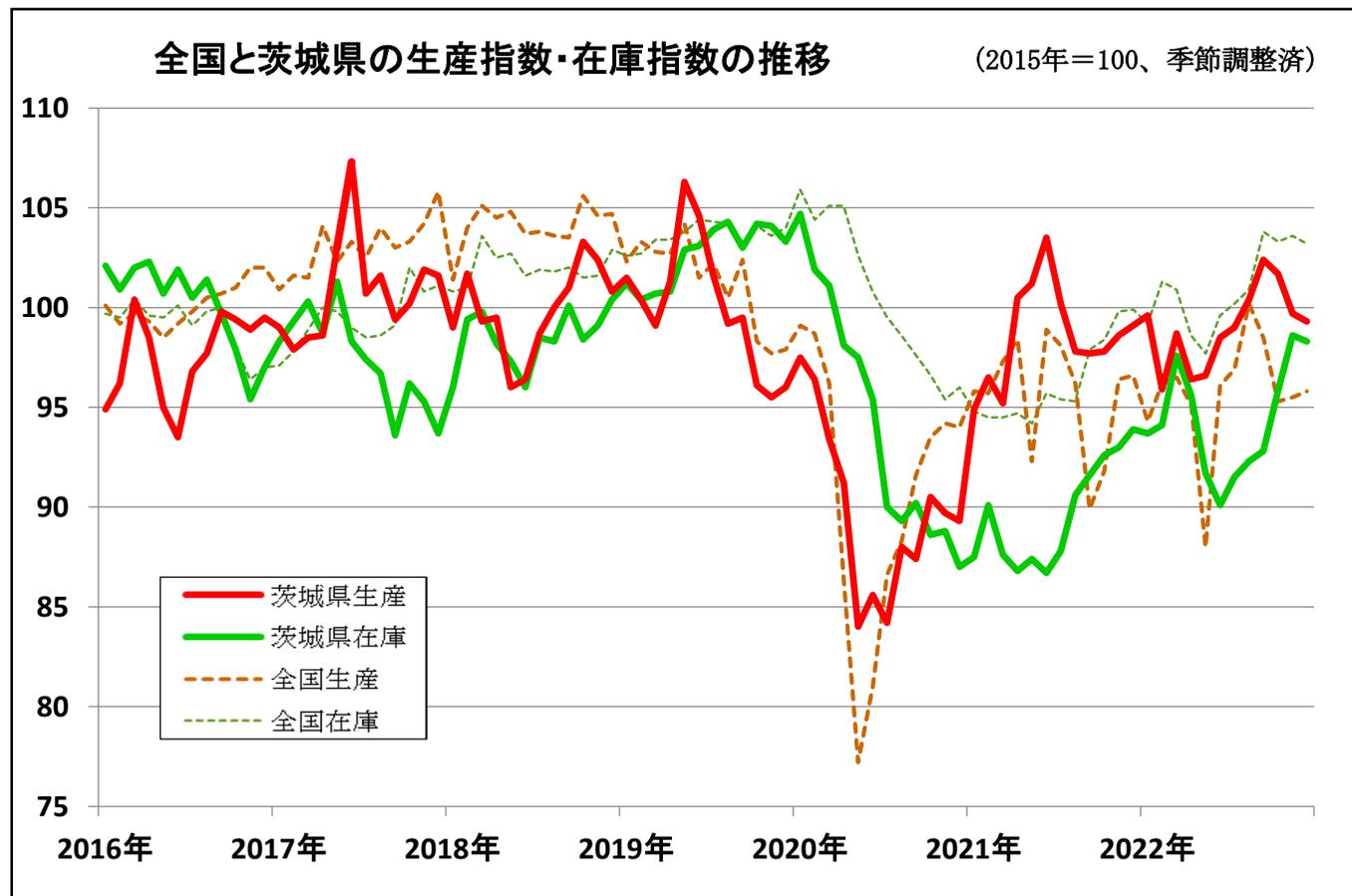


生産

●茨城県鉱工業指数

鉱工業生産指数(平成27年=100・季節調整済)12月は99.3で、前月比-0.4%と3か月連続で低下し、前年同月比(原指数)は-1.5%と5か月ぶりに前年水準を下回った。四半期ベース(10~12月)は100.2で、前期比-0.4%と2期ぶりに低下した。全国の鉱工業生産指数12月は95.8で、前月比0.3%と2か月連続で上昇した。

年	月	茨 城 県				国	
		季節調整済指 数	前月比(季 調済指数) (%)	前年同月比 (原指数) (%)	四半期 季節調整済指 数	前年同期比 (原指数) (%)	季節調整済指 数
R3 (2021)	1	94.9	6.3	-5.3	95.5	-0.4	95.8
	2	96.5	1.7	0.8			95.7
	3	95.2	-1.3	2.8			97.3
	4	100.5	5.6	11.9	101.7	19.8	98.4
	5	101.2	0.7	24.1			92.3
	6	103.5	2.3	24.4			98.9
	7	100.2	-3.2	17.0	98.6	13.2	98.1
	8	97.8	-2.4	12.2			96.2
	9	97.7	-0.1	10.3			89.9
	10	97.8	0.1	3.5	98.5	7.5	91.8
	11	98.6	0.8	10.5			96.4
	12	99.1	0.5	8.6			96.6
R4 (2022)	1	99.6	0.5	4.6	98.1	2.7	94.3
	2	95.9	-3.7	-0.5			96.2
	3	98.7	2.9	4.0			96.5
	4	96.4	-2.3	-5.7	97.2	-4.6	95.1
	5	96.6	0.2	-2.9			88.0
	6	98.5	2.0	-4.9			96.1
	7	99.0	0.5	-3.2	100.6	2.0	96.9
	8	100.4	1.4	4.4			100.2
	9	102.4	2.0	4.8			98.5
	10	101.7	-0.7	4.4	100.2	1.3	95.3
	11	99.7	-2.0	1.1			95.5
	12	99.3	-0.4	-1.5			95.8

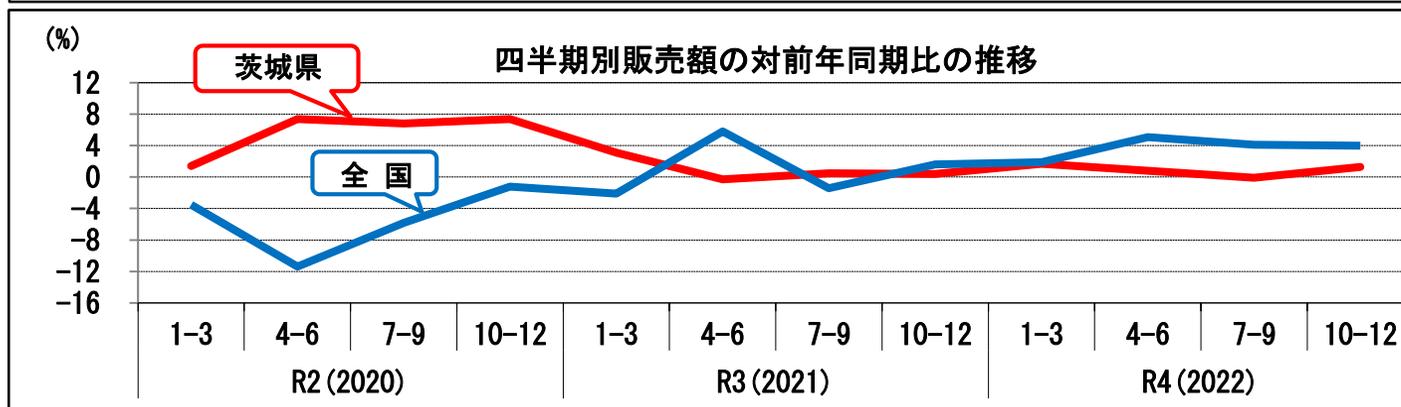
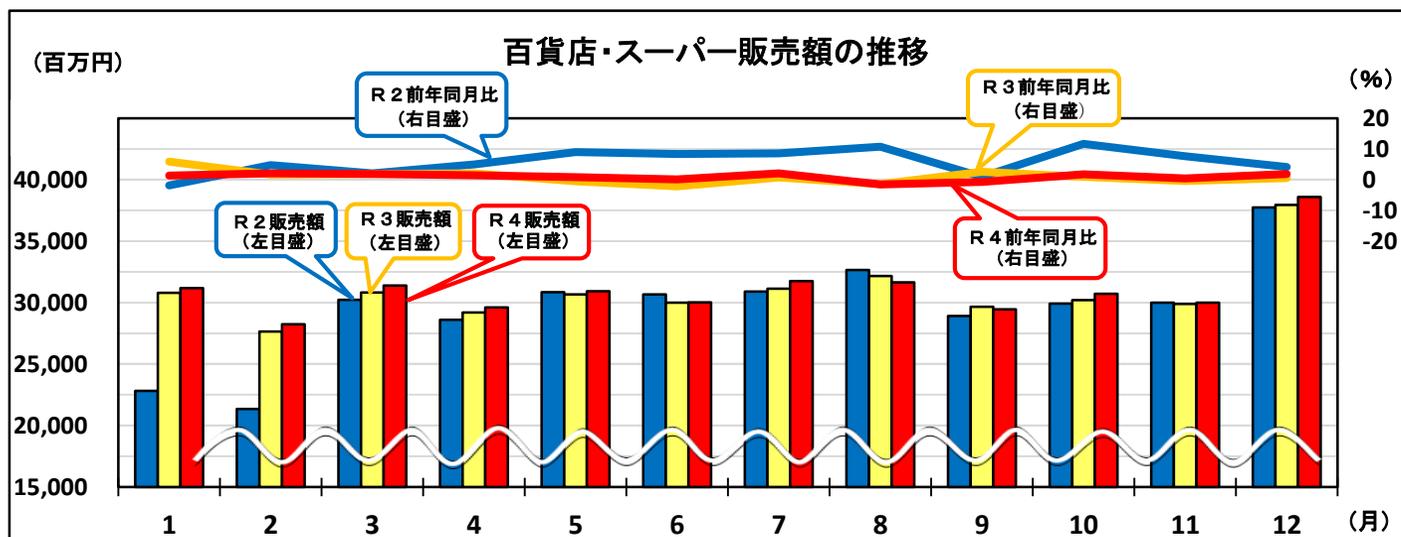


消費

●百貨店・スーパー販売額（合計）（茨城県）

百貨店・スーパー販売額12月の前年同月比は1.8%と3か月連続で前年水準を上回った。
四半期ベース（10～12月）でも、前年同期比1.3%と2期ぶりに前年水準を上回った。

年	月	事業所数	販売額計 (百万円)	前年同月比 (%)	前年同期比(%)	
					茨城県	全国
R2 (2020)	1	125	22,809	-1.9	1.4	-3.5
	2	126	21,349	4.7		
	3	166	30,229	2.0		
	4	169	28,589	4.9		
	5	169	30,836	9.0		
	6	169	30,660	8.3		
	7	169	30,907	8.6		
	8	170	32,660	10.7		
	9	170	28,912	0.9		
	10	170	29,909	11.7		
	11	170	29,991	7.6		
	12	171	37,736	4.1		
R3 (2021)	1	171	30,786	5.9	3.1	-2.1
	2	171	27,644	1.6		
	3	171	30,809	1.8		
	4	171	29,198	2.1		
	5	171	30,667	-0.5		
	6	171	29,990	-2.2		
	7	172	31,138	0.7		
	8	172	32,168	-1.5		
	9	172	29,663	2.6		
	10	172	30,191	0.9		
	11	172	29,886	-0.4		
	12	172	37,931	0.5		
R4 (2022)	1	172	31,179	1.3	0.8	5.1
	2	173	28,231	2.1		
	3	173	31,378	1.8		
	4	173	29,613	1.4		
	5	173	30,914	0.8		
	6	174	30,022	0.1		
	7	174	31,755	2.0		
	8	174	31,650	-1.6		
	9	174	29,450	-0.7		
	10	174	30,705	1.7		
	11	173	30,001	0.4		
	12	174	38,596	1.8		



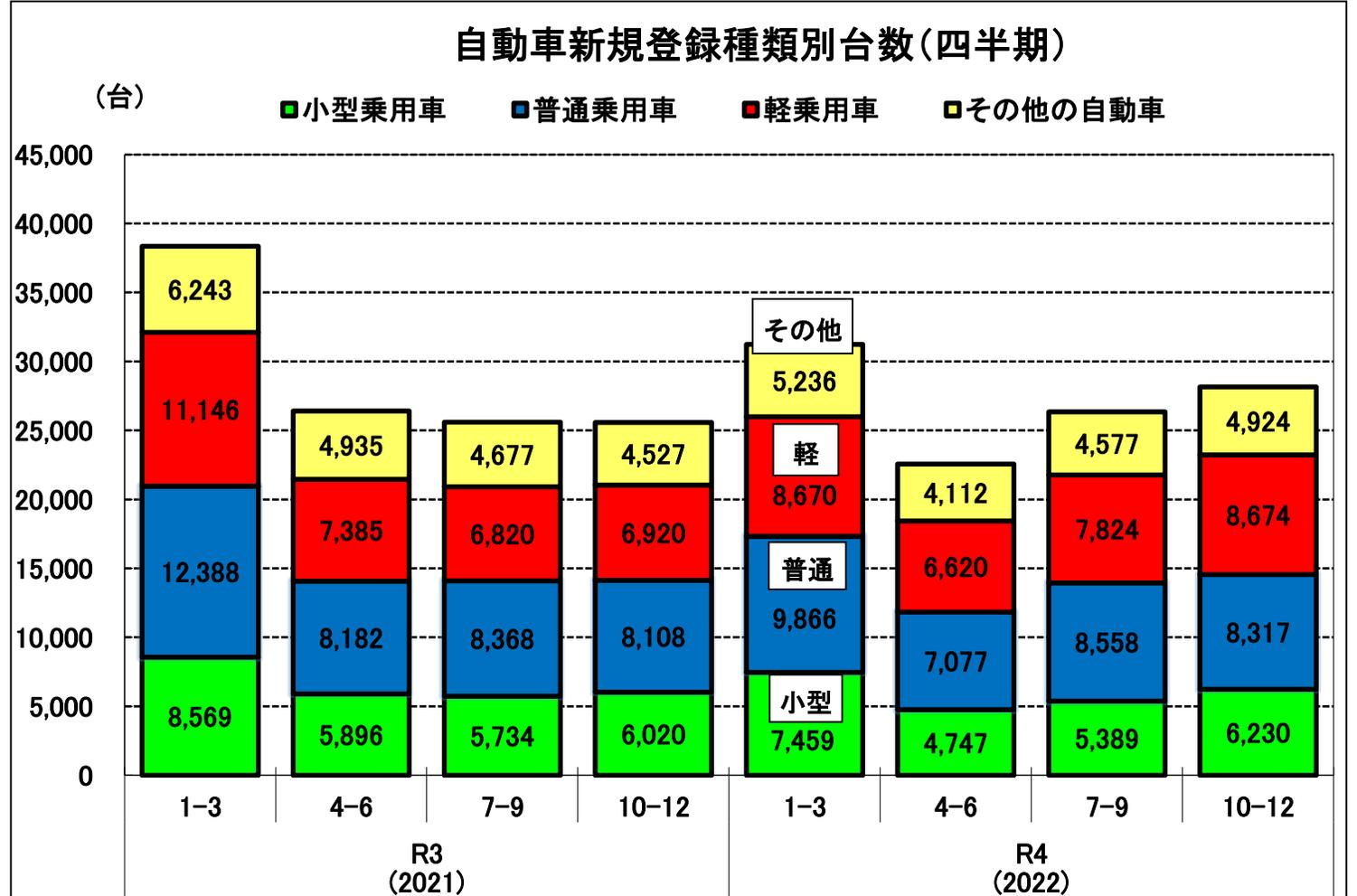
※商業動態統計は、令和2年3月分から調査対象事務所の標本替え及び抽出方法の変更が行われており、令和2年2月以前の公表値とは連動していない。（前年同月比、前年同期比は水準調整されている。）

（資料出所）商業動態統計（経済産業省）

●自動車新規登録台数（茨城県）

自動車新規登録台数12月は、前年同月比-4.4%と4か月ぶりに前年水準を下回った。
四半期ベース（10～12月）では、前年同期比10.0%と2期連続で前年水準を上回った。

年	月	原数値(台)	前年同月比(%)	前年同期比(%)
R3 (2021)	1	10,910	7.0	5.2
	2	11,765	2.0	
	3	15,671	6.3	
	4	9,126	24.5	20.9
	5	8,077	44.0	
	6	9,195	3.4	
	7	9,300	-8.2	-15.7
	8	7,993	-2.1	
	9	8,306	-31.3	
	10	7,025	-35.0	-18.7
	11	9,282	-13.3	
	12	9,268	-7.0	
R4 (2022)	1	9,211	-15.6	-18.6
	2	9,286	-21.1	
	3	12,734	-18.7	
	4	7,405	-18.9	-14.6
	5	6,686	-17.2	
	6	8,465	-7.9	
	7	8,842	-4.9	2.9
	8	7,099	-11.2	
	9	10,407	25.3	
	10	9,585	36.4	10.0
	11	9,697	4.5	
	12	8,863	-4.4	

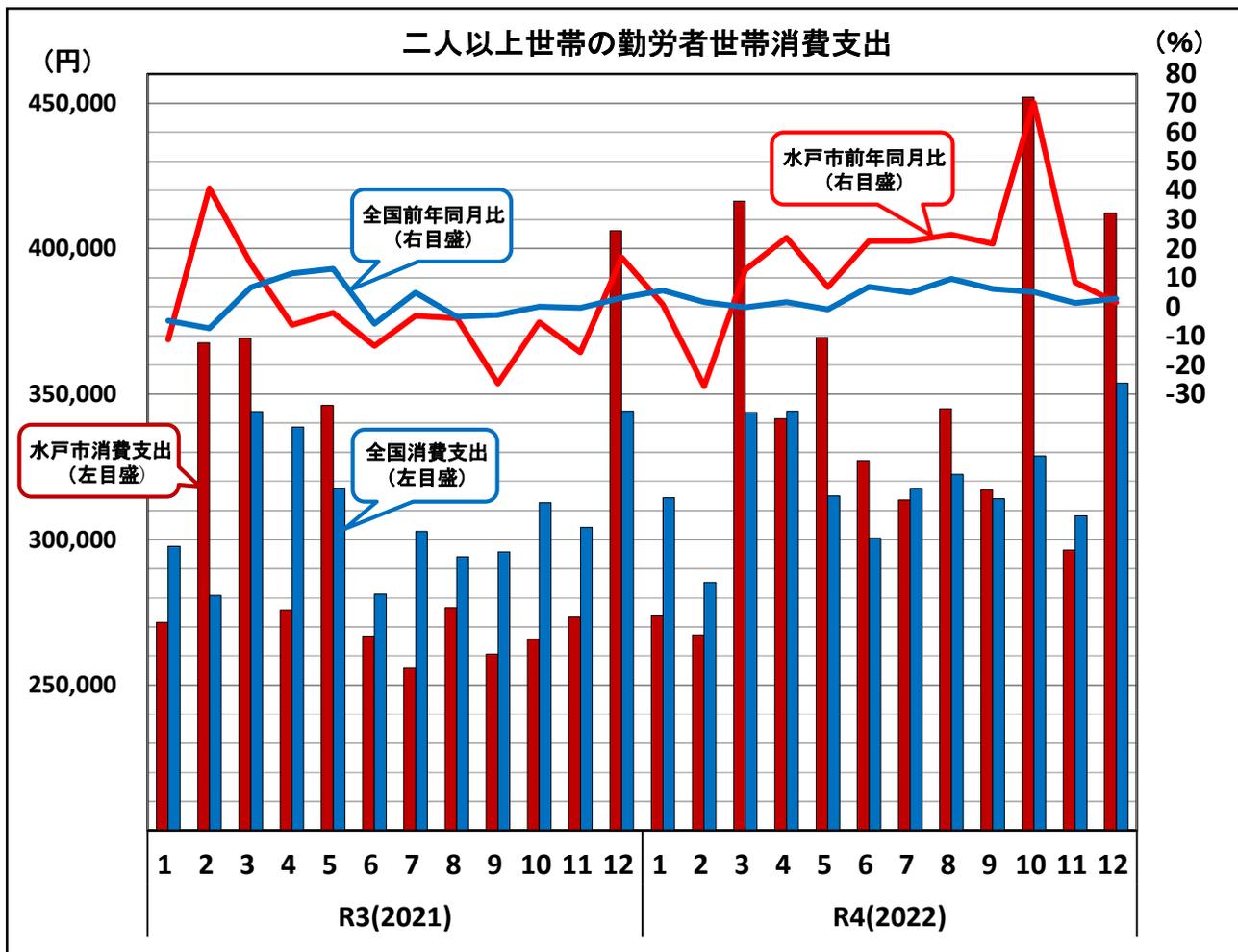


(資料出所) [新車登録台数前年同月対比表](#) (茨城県自動車販売店協会)

●二人以上世帯の勤労者世帯消費支出

二人以上世帯の勤労者世帯消費支出12月(水戸市)は、前年同月比1.5%と10か月連続で前年水準を上回った。
 全国の二人以上世帯の勤労者消費支出12月は、前年同月比2.8%と7か月連続で前年水準を上回った。

年	月	水戸市		全国	
		消費支出 (原数値:円)	前年同月比 (%)	消費支出 (原数値:円)	前年同月比 (%)
R3 (2021)	1	271,522	-11.2	297,629	-4.8
	2	367,677	40.7	280,781	-7.4
	3	369,173	14.9	344,055	6.7
	4	275,887	-6.2	338,638	11.5
	5	346,094	-2.0	317,681	13.1
	6	266,892	-13.5	281,173	-5.8
	7	255,779	-3.1	302,774	4.9
	8	276,550	-3.9	294,112	-3.4
	9	260,667	-26.4	295,779	-2.8
	10	265,788	-5.3	312,658	0.1
	11	273,299	-15.7	304,207	-0.4
	12	406,083	16.9	344,135	3.1
R4 (2022)	1	273,738	0.8	314,358	5.6
	2	267,311	-27.3	285,289	1.6
	3	416,312	12.8	343,686	-0.1
	4	341,555	23.8	344,126	1.6
	5	369,458	6.8	314,979	-0.9
	6	327,180	22.6	300,489	6.9
	7	313,583	22.6	317,575	4.9
	8	345,026	24.8	322,438	9.6
	9	317,114	21.7	313,989	6.2
	10	452,065	70.1	328,684	5.1
	11	296,372	8.4	308,122	1.3
	12	412,243	1.5	353,794	2.8



(資料出所) 家計調査 (総務省)

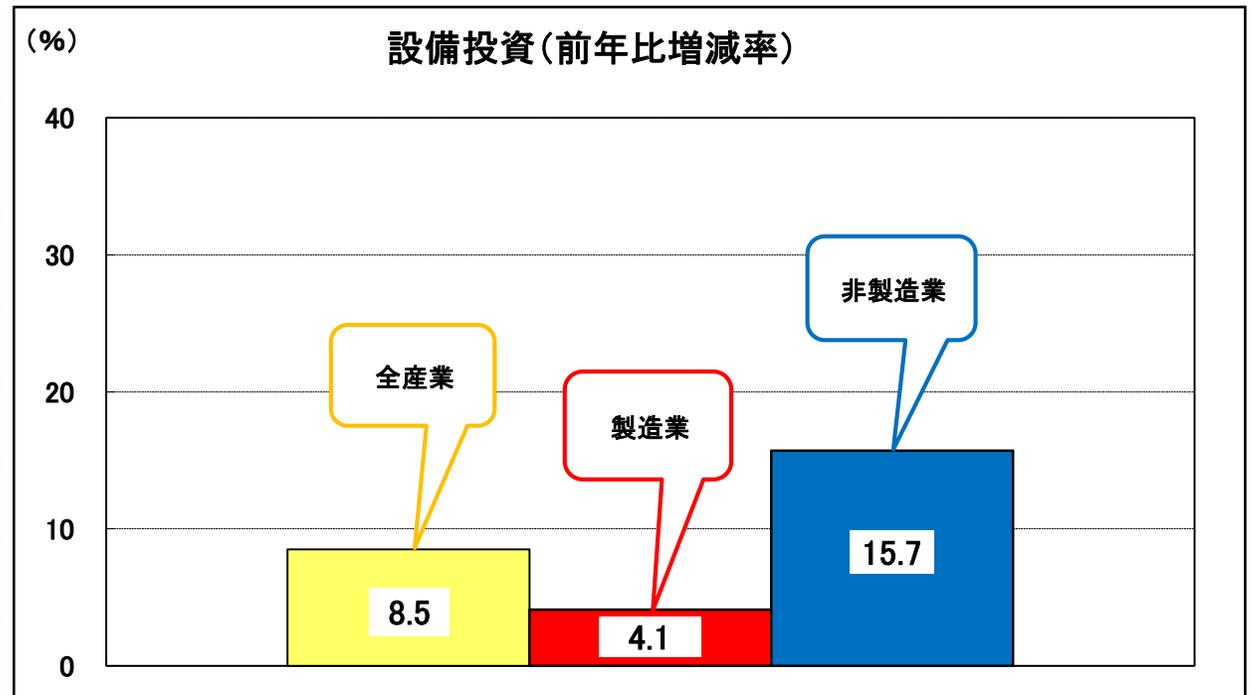
民間設備投資

●法人企業景気予測調査（茨城県）

法人企業景気予測調査10～12月期調査結果では、4年度の「設備投資」は全規模・全産業ベースで前年比8.5%の増加見込みとなっている。これを規模別にみると、大企業は同2.7%、中堅企業は同87.1%の増加見込み、中小企業は同51.0%の減少見込みであり、業種別にみると、製造業は同4.1%、非製造業は同15.7%の増加見込みとなっている。

＜設備投資＞ ※除く土地購入費、含むソフトウェア投資額

	対象企業数		前年比増減率 (%)	
	回答企業数	前回調査結果		
全産業	180	147	8.5	15.2
大企業	33	32	2.7	12.3
中堅企業	43	36	87.1	64.1
中小企業	104	79	-51.0	-40.9
製造業	51	48	4.1	15.6
非製造業	129	99	15.7	14.4



※前年比増減率の前回調査結果は令和4年7～9月期

※大企業：資本金10億円以上、中堅企業：資本金1億円以上10億円未満、

中小企業：資本金1千万円以上1億円未満

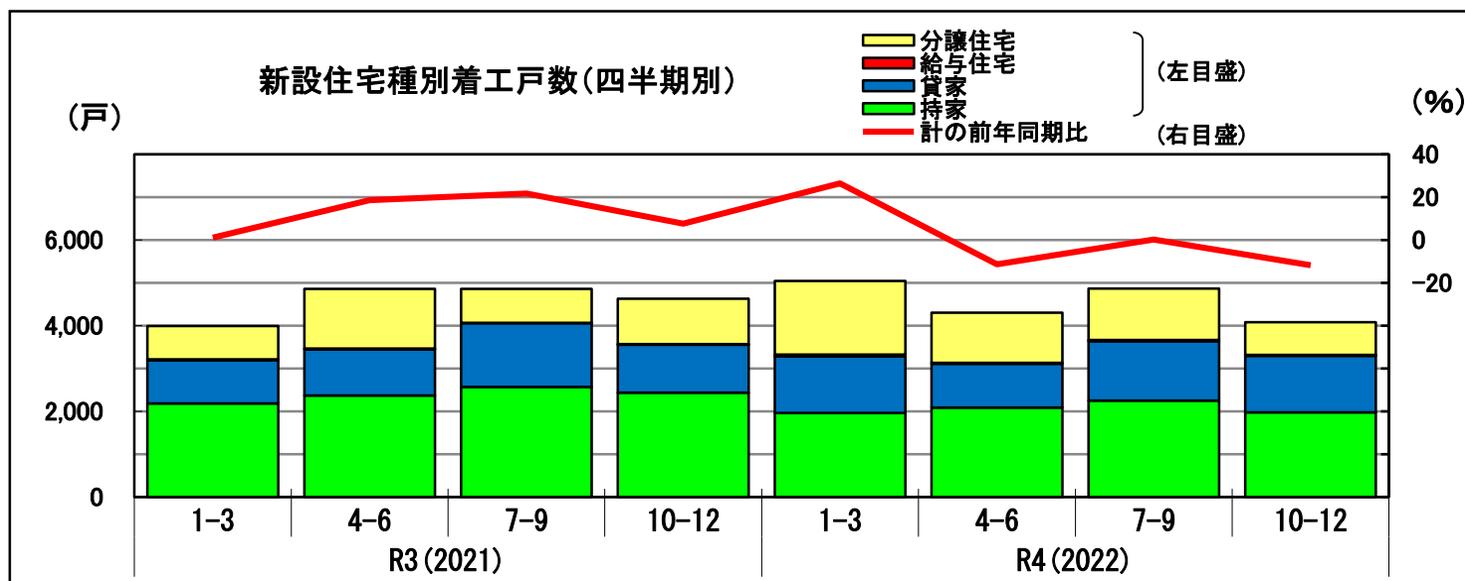
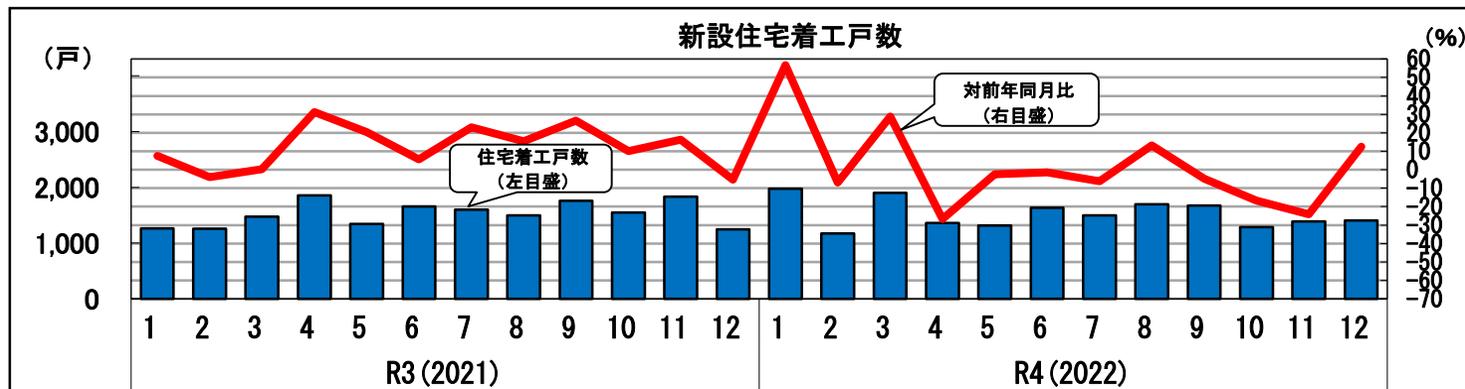
(資料出所) [法人企業景気予測調査](#) (関東財務局水戸財務事務所)

建設投資

●新設住宅着工戸数（茨城県）

新設住宅着工戸12月は、前年同月比12.6%と4か月ぶりに前年水準を上回った。
 四半期ベース(10~12月)では、前年同期比-11.7%と2期ぶりに前年水準を下回った。

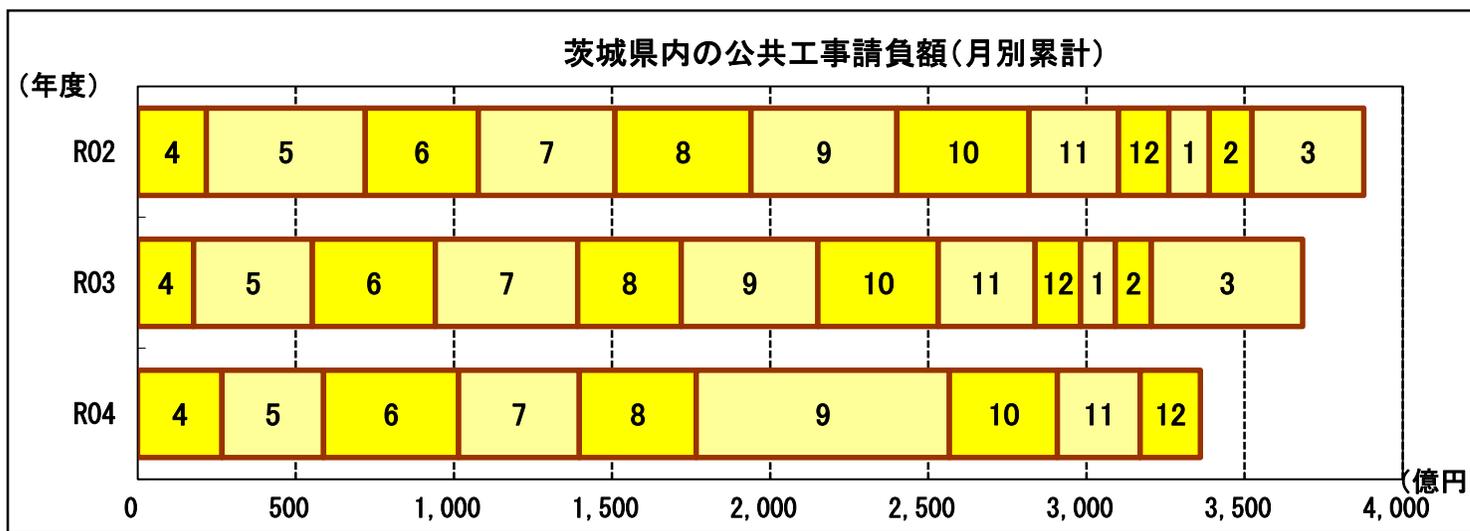
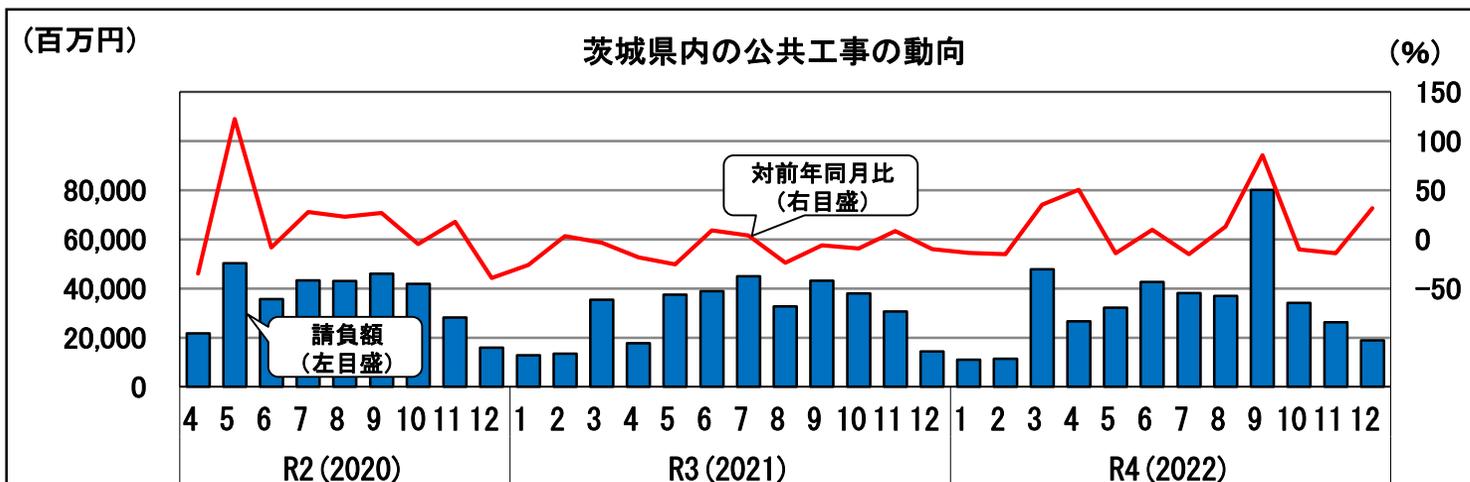
年	月	住宅着工総数 (戸)	前年同月比 (%)	前年同期比 (%)
R3 (2021)	1	1,261	7.5	1.0
	2	1,257	-4.0	
	3	1,474	0.3	
	4	1,854	31.3	18.5
	5	1,346	20.4	
	6	1,656	5.7	
	7	1,599	22.9	21.7
	8	1,499	15.4	
	9	1,761	26.6	
	10	1,548	10.0	7.6
	11	1,830	16.3	
	12	1,249	-5.4	
R4 (2022)	1	1,975	56.6	26.4
	2	1,170	-6.9	
	3	1,900	28.9	
	4	1,360	-26.6	-11.3
	5	1,313	-2.5	
	6	1,632	-1.4	
	7	1,498	-6.3	0.2
	8	1,696	13.1	
	9	1,674	-4.9	
	10	1,289	-16.7	-11.7
	11	1,389	-24.1	
	12	1,406	12.6	



●公共工事請負額（茨城県）

公共投資の動向を公共工事請負額からみると、12月は前年同月比31.6%と3か月ぶりに前年水準を上回った。
四半期ベース（10～12月）では、前年同期比-4.5%と4期ぶりに前年水準を下回った。

年	月	月計		前年同 月比(%)	前年同 期比(%)		
		件数	金額 (百万円)				
R2 (2020)	4	314	21,775	-35.0	13.4		
	5	357	50,250	122.2			
	6	775	35,681	-8.3			
	7	752	43,273	27.9			
	8	761	42,982	22.9			
	9	879	46,073	26.7			
	10	1,026	41,868	-4.7			
	11	707	28,206	17.9			
	12	443	15,995	-39.3			
	R3 (2021)	1	241	12,779		-26.2	-8.0
		2	248	13,451		3.3	
		3	499	35,362		-3.5	
4		294	17,761	-18.4			
5		462	37,509	-25.4			
6		792	38,865	8.9			
7		796	45,021	4.0			
8		702	32,774	-23.8			
9		838	43,196	-6.2			
10		940	38,020	-9.2			
11		667	30,604	8.5			
12		407	14,411	-9.9			
R4 (2022)	1	205	10,985	-14.0	14.0		
	2	202	11,412	-15.2			
	3	593	47,807	35.2			
	4	248	26,687	50.3			
	5	431	32,155	-14.3			
	6	719	42,654	9.7			
	7	690	38,148	-15.3			
	8	762	36,994	12.9			
	9	796	80,084	85.4			
	10	789	34,099	-10.3			
	11	636	26,226	-14.3			
	12	471	18,964	31.6			



(資料出所) 茨城県内の公共工事動向 (東日本建設業保証株式会社茨城支店)

雇用・労働

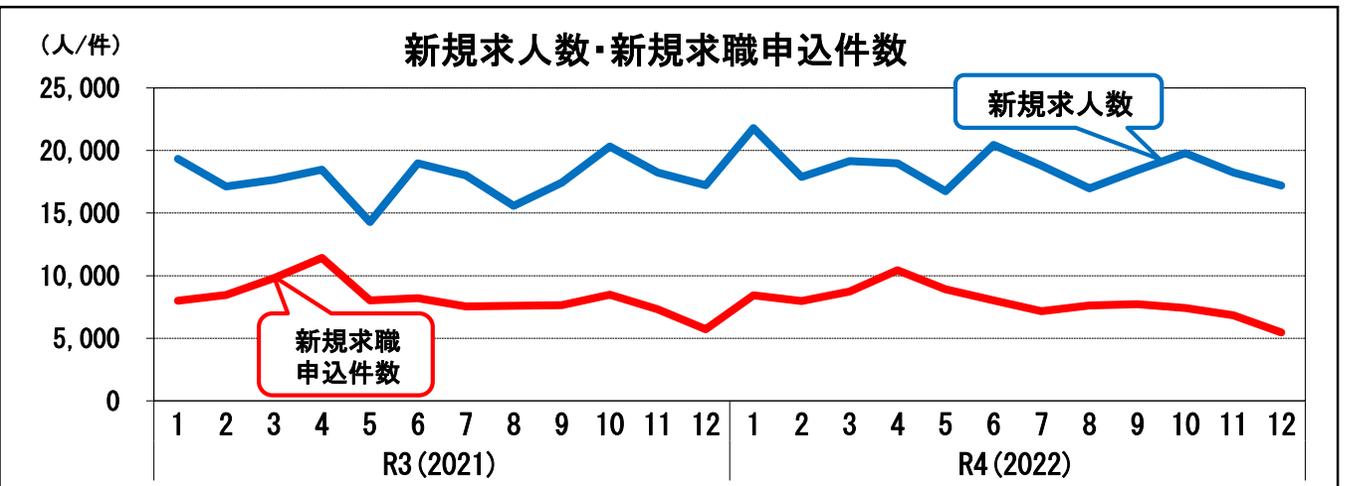
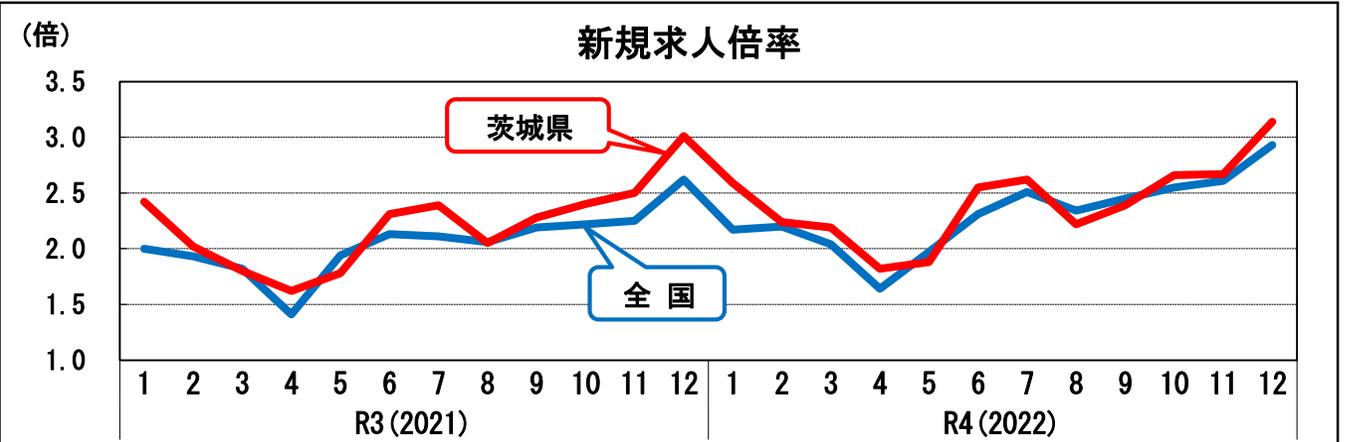
●新規求人倍率・新規求人数・新規求職申込件数（茨城県）

新規求人倍率12月は3.14倍と7か月連続で2倍を上回った。（1倍を上回るのは116か月連続。）

新規求人数12月は、前年同月と同水準となりました。

新規求職申込件数12月は、前年同月比-4.4%と3か月連続で前年水準を下回った。

年	月	新規求人倍率		茨城県			
		全国	茨城県	新規求人数		新規求職申込件数	
				人数	前年同月比(%)	件数	前年同月比(%)
R3 (2021)	1	2.00	2.42	19,335	-4.3	8,005	-12.0
	2	1.93	2.02	17,115	-14.7	8,468	-7.8
	3	1.82	1.80	17,664	1.5	9,795	6.4
	4	1.41	1.62	18,475	29.0	11,428	19.6
	5	1.94	1.78	14,290	-4.3	8,018	7.5
	6	2.13	2.31	18,973	20.6	8,210	-13.5
	7	2.11	2.39	18,000	11.7	7,540	-10.8
	8	2.06	2.05	15,580	2.6	7,602	2.5
	9	2.19	2.28	17,417	7.3	7,653	-6.1
	10	2.22	2.40	20,311	6.5	8,474	-1.5
	11	2.25	2.50	18,250	12.3	7,308	6.0
	12	2.62	3.01	17,216	16.9	5,727	-4.5
R4 (2022)	1	2.17	2.59	21,788	12.7	8,424	5.2
	2	2.20	2.24	17,882	4.5	7,969	-5.9
	3	2.04	2.19	19,155	8.4	8,744	-10.7
	4	1.64	1.82	18,961	2.6	10,442	-8.6
	5	1.97	1.88	16,748	17.2	8,914	11.2
	6	2.31	2.55	20,432	7.7	8,019	-2.3
	7	2.51	2.62	18,789	4.4	7,164	-5.0
	8	2.34	2.22	16,961	8.9	7,632	0.4
	9	2.45	2.39	18,416	5.7	7,716	0.8
	10	2.55	2.66	19,789	-2.6	7,432	-12.3
	11	2.61	2.67	18,238	-0.1	6,842	-6.4
	12	2.93	3.14	17,208	0.0	5,476	-4.4

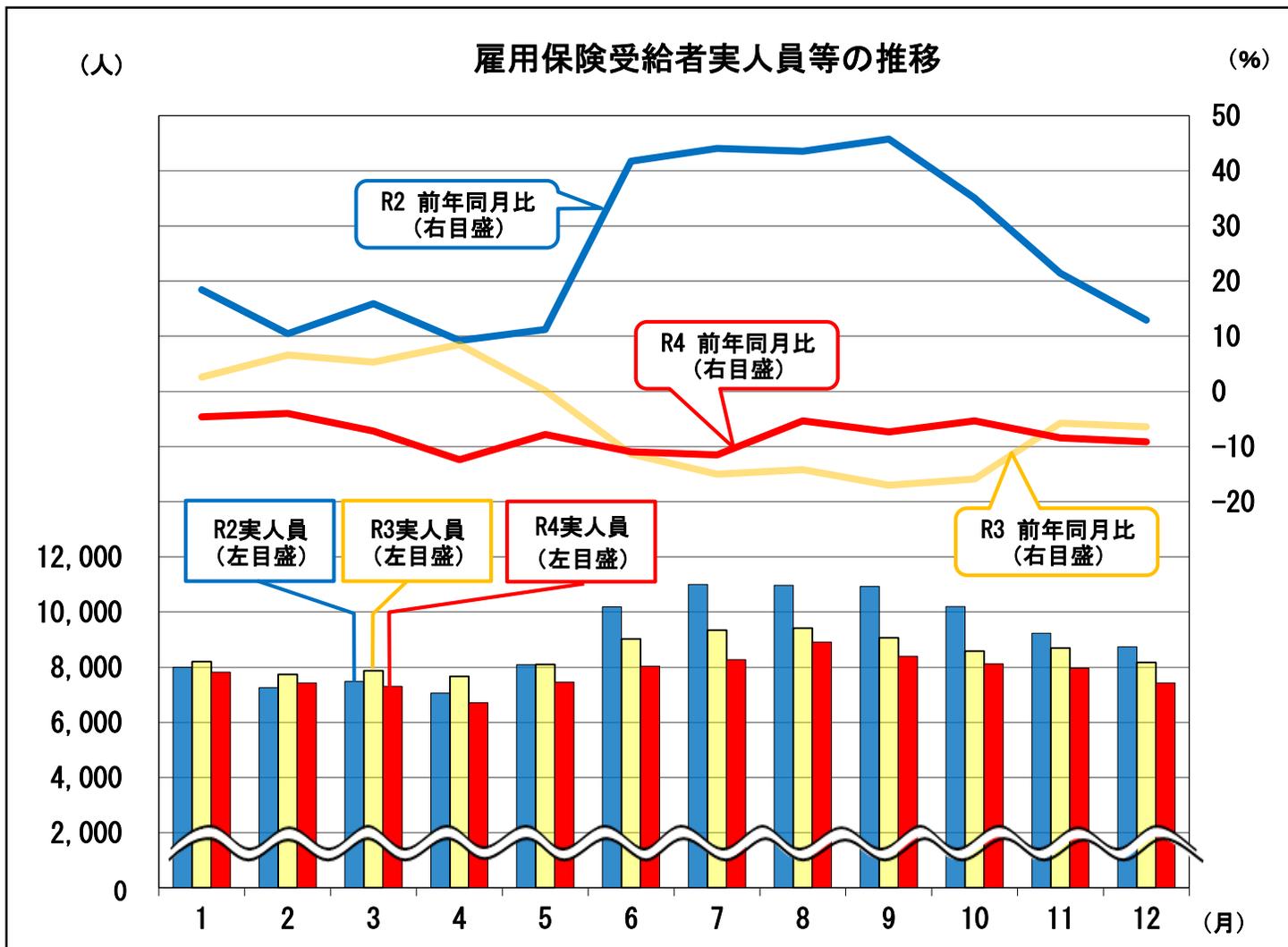


(資料出所) [一般職業紹介状況](#) (厚生労働省) ・ [県内の雇用情勢の概況](#) (茨城労働局)

●雇用保険受給者実人員（茨城県）

雇用保険受給者実人員12月は、前年同月比－9.1%と19か月連続で前年水準を下回った。

年	月	雇用保険受給者実人員(人)	前年同月比(%)	前年同期比(%)
R2 (2020)	1	7,992	18.5	
	2	7,259	10.4	15.0
	3	7,477	15.9	
	4	7,063	9.2	
	5	8,090	11.2	21.1
	6	10,183	41.7	
	7	10,998	44.0	
	8	10,973	43.5	44.4
	9	10,926	45.7	
	10	10,202	35.0	
	11	9,231	21.4	23.0
	12	8,737	12.9	
R3 (2021)	1	8,199	2.6	
	2	7,736	6.6	4.8
	3	7,874	5.3	
	4	7,665	8.5	
	5	8,099	0.1	-2.2
	6	9,025	-11.4	
	7	9,349	-15.0	
	8	9,415	-14.2	-15.4
	9	9,067	-17.0	
	10	8,580	-15.9	
	11	8,700	-5.8	-9.6
	12	8,174	-6.4	
R4 (2022)	1	7,820	-4.6	
	2	7,426	-4.0	-5.3
	3	7,308	-7.2	
	4	6,714	-12.4	
	5	7,465	-7.8	-10.4
	6	8,037	-10.9	
	7	8,272	-11.5	
	8	8,911	-5.4	-8.1
	9	8,400	-7.4	
	10	8,124	-5.3	
	11	7,967	-8.4	-7.6
	12	7,427	-9.1	

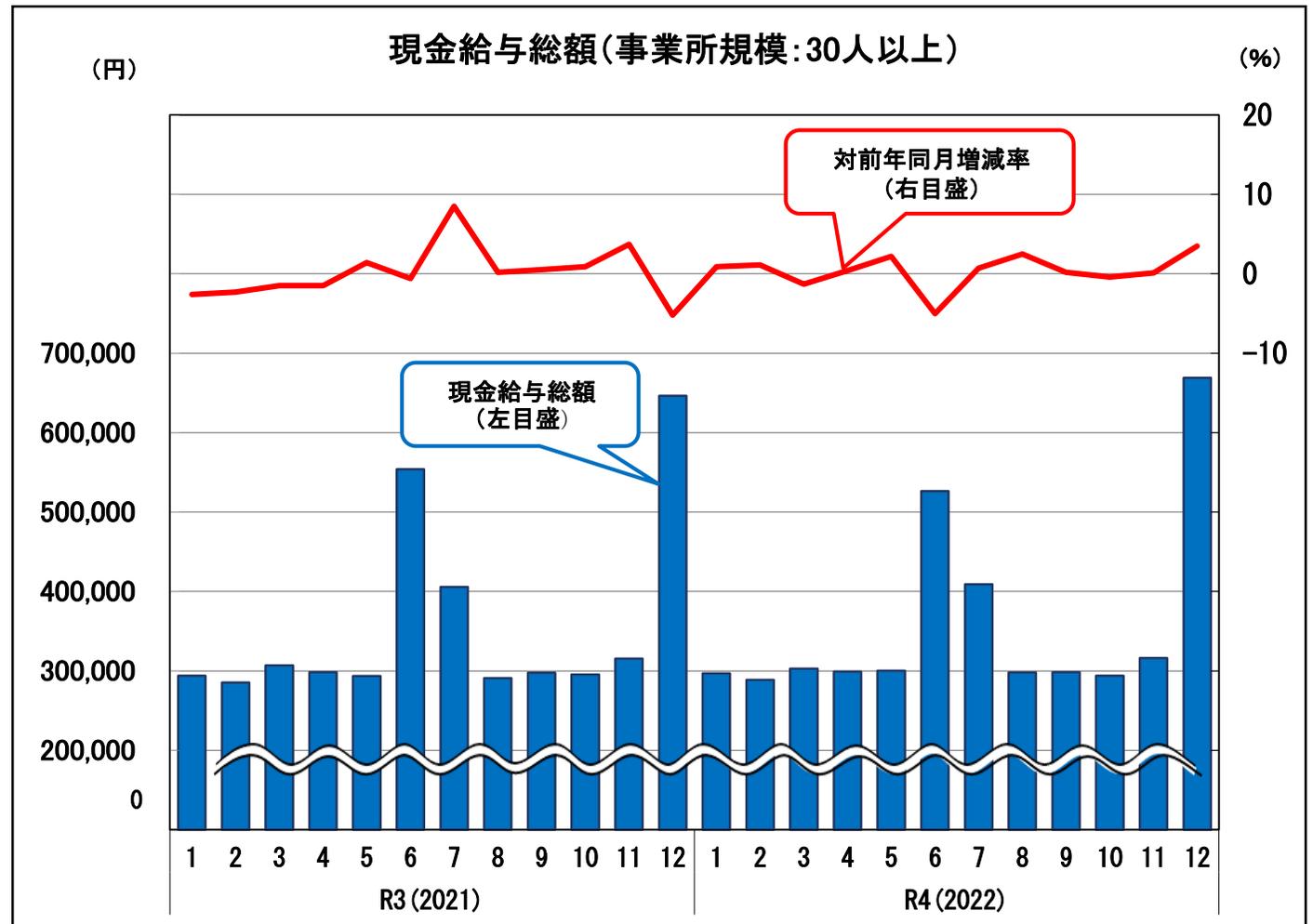


(資料出所) 県内の雇用情勢の概況 (茨城労働局)

●常用労働者の1人平均現金給与総額（茨城県）

常用労働者の現金給与総額（規模30人以上）12月は、対前年同月増減率3.5%と2か月連続で前年水準を上回った。

年	月	現金給与総額(円)	対前年同月増減率(%)
R3 (2021)	1	293,845	-2.6
	2	285,564	-2.3
	3	306,958	-1.5
	4	298,242	-1.5
	5	293,655	1.4
	6	553,747	-0.6
	7	405,813	8.5
	8	290,978	0.2
	9	297,675	0.5
	10	295,249	0.9
	11	315,420	3.7
	12	646,292	-5.2
R4 (2022)	1	296,798	0.9
	2	288,884	1.1
	3	303,003	-1.3
	4	299,069	0.4
	5	300,205	2.2
	6	526,429	-5.0
	7	409,025	0.7
	8	297,953	2.5
	9	298,256	0.2
	10	294,069	-0.4
	11	316,039	0.1
	12	669,056	3.5



※「対前年同月増減率」は、指数から算出している。

(資料出所) 毎月勤労統計調査地方調査月報 (茨城県統計課)

参考

●同時期の国内経済の動向（内閣府「[月例経済報告（令和5年2月）](#)」令和5年2月21日）

総論（我が国経済の基調判断）

景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響に十分注意する必要がある。

- ・個人消費は、緩やかに持ち直している。
- ・設備投資は、持ち直している。
- ・住宅建設は、底堅い動きとなっている。
- ・公共投資は、底堅く推移している。
- ・生産は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。
- ・企業の業況判断は、持ち直しの動きがみられる。
- ・雇用情勢は、持ち直している。

●同時期の各機関の経済動向基調判断

【日本銀行「[経済・物価情勢の展望（2023年1月）](#)」（令和5年1月18日）】

わが国の景気は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで、持ち直している。

【日本銀行水戸事務所「[茨城県金融経済概況](#)」（令和5年2月7日）】

県内景気は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症の感染抑制と経済活動の両立が進むもとで、基調としては持ち直している。

【関東財務局水戸財務事務所「[茨城県の経済情勢報告](#)」（令和5年1月31日）】

県内経済は、一部に供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。